

社会奉仕アンケート回答状況  
三重県

岐阜県

グループ	クラブ名		グループ	クラブ名	
岐阜 A	岐阜	○	桑名	桑名	
	岐阜西	○		桑名西	○
	岐阜長良川	○		桑名中央	○
	岐阜北			桑名北	
	岐阜中			四日市	○
岐阜 B	岐阜南	○	四日市	四日市北	
	岐阜東	○		四日市西	○
	岐阜東南			四日市南	○
	岐阜加納	○		四日市東	
	岐阜エトス		鈴鹿・亀山	鈴鹿	○
	岐阜城			鈴鹿西	○
	岐阜中山道			鈴鹿ベイ	
岐阜西濃	大垣	○	中勢・伊賀	亀山	○
	大垣西	○		鈴鹿シティ	○
	本巣	○		津	○
	羽島	○		上野	○
	不破	○	名張		
	大垣中	○	津南	○	
	大垣センチュリー	○	津北	○	
	岐阜淡墨	○	上野東		
	岐阜サンリバー	○	久居		
	不破の関	○	名張中央	○	
岐阜東濃	多治見	○	松阪・東紀州	松阪	
	中津川	○		松阪東	
	瑞浪	○		熊野	○
	恵那	○		尾鷲	
	土岐	○	松阪山桜		
	多治見西	○	伊勢・鳥羽・志摩	伊勢	
	中津川センター	○		鳥羽	○
	多治見リバーサイド	○		伊勢南	
美濃	○	志摩			
東海北陸道	各務原		伊勢中央	○	
	関	○	伊勢度会		
	郡上八幡	○			
	関中央	○			
	郡上長良川	○			
	各務原中央	○			
	各務原かかみの	○			
	高山				
濃飛	下呂				
	高山西	○			
	美濃加茂	○			
	可児	○			
	可茂	○			
	高山中央	○			

宛先：R.1 第2630地区事務所

E-mail：branch@rid2630.org

FAX：058-248-9725

## 「社会奉仕活動」クラブアンケート調査票

クラブ名 多治見リバーサイドロータリークラブ 会長名 水野五郎

事業名 婚活プロジェクト（リバーサイドパーティー）

	事業内容
	<p>多治見市の経済事情の悪化の原因の一つとして、『少子化』問題が挙げられる。子供を産まない、結婚すらしめない若者に出会いの場を提供し、一人でも多くのカップルを成立させるべく婚活プロジェクトを発足した。</p> <p>2012-2013年度は社会奉仕委員会と新世代委員会が担当。2013-2014年度、2014-2015年度は単独にプロジェクト委員会を発足し、2015-2016年度も同様に単独委員会で担当。</p> <p>パーティーへの参加資格は、ロータリーメンバーの推薦者のみであり、家族・親戚・従業員・取引先・知人・友人等メンバーが身分を保証した人である。</p> <p>開催場所は、リバーサイドロータリーのメンバーが経営するイタリアンレストラン。</p>
	<p>第1回『リバーサイド・パーティー2012』 2012年12月15日（土）18:00～ 男性42名、女性36名参加 当日カップル成立7組</p> <p>第2回『リバーサイド・パーティーⅡ』 2013年5月26日（日）11:00～ 男性35名、女性34名参加 当日カップル成立5組</p> <p>第3回『リバーサイドRC・パーティー in 2013』 2013年10月27日（日）11:00～ 男性25名、女性26名参加 当日カップル成立6組</p> <p>第4回『リバーサイドRC 婚活 パーティー in 2014』 2014年2月16日（日）11:00～ 男性27名、女性29名 当日カップル5組成立</p> <p>第5回『リバーサイドRC 婚活 パーティー in 2014』 2014年10月26日（日）11:00～ 男性24名、女性22名、当日カップル成立2組</p> <p>第1回婚活パーティー参加の水野雅章さん・浅井里美さんが2015年2月7日にめでたくご結婚されました。婚活パーティーを継続しているの成果ができました。</p> <p>今後とも、ロータリークラブの基本理念のもと、地域社会でのクラブの認知度向上につながる奉仕プロジェクトとしての婚活プロジェクトの継続と、回数を増すごとに、パーティーでの反省点改善点を検証し、婚活パーティーの更なる充実をめざしていきます。</p>

添付資料もございましたら合わせてご送付ください

提出期限：8月31日

岐阜 A

宛先：R.1 第 2630 地区事務所

E-mail：branch@rid2630.org

FAX：058-248-9725

## 「社会奉仕活動」クラブアンケート調査表

クラブ名 岐阜ロータリークラブ 会長名 小野 幸満

事業名 創立 80 周年 タブノキ植樹事業



タブノキ植樹風景



浅井会長より細江岐阜市への  
目録贈呈



関係者記念撮影

岐阜市は現在、「エコミュージアム（岐阜市まるごと博物館）」を基本に街並み整備を計画的におこなっており、その一環である『つかさのまちプロジェクト』（中央図書館・総合庁舎・市民文化ホールの再整備事業）を現在進めている。

岐阜ロータリークラブは昨年、創立 80 周年を迎えた。それを記念し、『つかさのまちプロジェクト』の核になる「みんなの森 メディアコスモス（中央図書館）」の完成に合わせて 10 メートルの巨木『タブノキ』を寄贈した。

岐阜市は、自然共創型都市を目指している。『タブノキ』は将来、高さ 20 メートル幹直径 1 メートルを超える巨木になる。また、春の若葉はアオスジアゲハの幼虫の好物であり秋に実る果実には小鳥たちが集まる。

岐阜市の文化の拠点となる「みんなの森 メディアコスモス」をはじめとする『つかさのまちプロジェクト』において多くの市民・観光客の目を楽しませ、自然に親しみ憩いを与えるシンボルツリーになって欲しい。合わせて岐阜ロータリークラブの歴史を刻む樹となることを祈念している。

添付資料もございましたら合わせてご送付ください

提出期限：8 月 31 日

宛先 : R.1 第 2630 地区事務所  
 E-mail : branch@rid2630.org  
 FAX : 0 5 8 - 2 4 8 - 9 7 2 5

「社会奉仕活動」クラブアンケート調査票

クラブ名 岐阜西RC 会長名 塩谷 義憲

事業名 清掃奉仕活動

	<p>事業内容</p> <p>花火翌日の長良川清掃奉仕</p>
<p>写真添付</p>	<p>ロータリーの森清掃奉仕</p>
	<p>美江寺公園清掃奉仕</p>
<p>写真添付</p>	
	

添付資料もございましたら合わせてご送付ください

提出期限 : 8 月 31 日

宛先：R.1 第2630地区事務所  
 E-mail：branch@rid2630.org  
 FAX：058-248-9725

「社会奉仕活動」クラブアンケート調査票

クラブ名 岐阜長良川 会長名 高井 宏康

事業名 被災地区への支援

	<p>事業内容          東日本大震災の時に、当クラブ会員と石巻南RC会員が、大学時代の友人という関係から、直接石巻まで出向き、義捐金、救済物資を石巻南RCへ持って行った事から、交流が始まり、石巻市営羽黒山公園、女川町に桜の植樹をし、前期平成26年11月に桜のメンテナンスのため、会員13名、夫人4名等合計20名が石巻へ訪問し、センダイシダレ桜、ソメイヨシノを植樹した。石巻南RCと当クラブと7回訪問、来訪があり、その結果、平成27年4月22日 石巻グランドホテルにて友好クラブ締結調印式を行った。会員23名、夫人4名、交換学生等 合計30名が参加した。</p>
<p>写真添付</p>	<p>事業内容 ネパール災害義捐金 平成27年6月27日の期末夜間例会に各会員より品物を持ってきて頂き、オークションを行った。30万円が集まり、ネパール大使館へ持って行く予定です。</p>
<p>写真添付</p>	<p> </p> <p> </p> <p> </p> <p> </p> <p> </p>

添付資料もございましたら合わせてご送付ください

提出期限：8月31日

# 岐阜 B

宛先：R.1 第 2630 地区事務所御中  
 E-mail：branch@rid2630.org  
 FAX：058-248-9725

「社会奉仕活動」クラブアンケート調査票

クラブ名 岐阜南ロータリークラブ

会長名 浅野 隆士

事業名 \_\_\_\_\_

	<p>事業内容</p> <p>長良川を美しくしよう運動への参加及び金華山サポーターズ</p> <p>活動支援(継続事業)</p>
	<p>ロータリー財団補助金を利用した AED 設置プロジェクト</p> <p>岐阜商工会議所 1 階とせいらん会館に設置。10 月 23 日</p> <p>例会にて目録および AED 本体の贈呈式を行った。</p>
<p>写真添付</p>	

添付資料もございましたら合わせてご送付ください

提出期限：8 月 31 日

宛先 : R.1 第 2630 地区事務所  
E-mail : branch@rid2630.org  
FAX : 0 5 8 - 2 4 8 - 9 7 2 5

「社会奉仕活動」クラブアンケート調査票

クラブ名 岐阜東 RC 会長名 15-16 年度 桑原一男

事業名 清掃活動

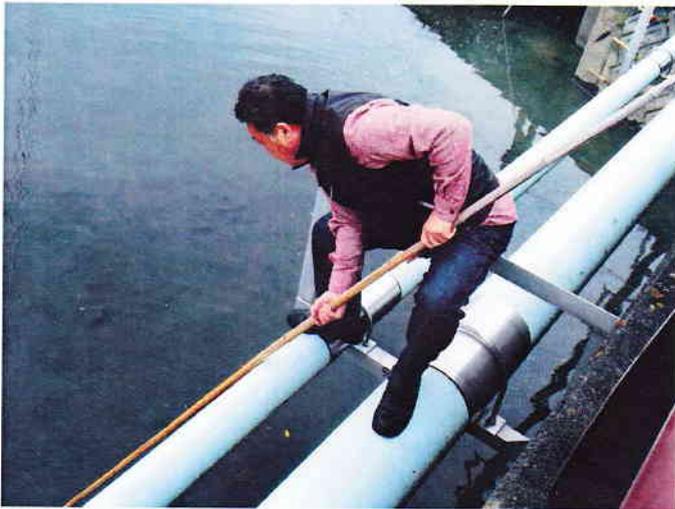
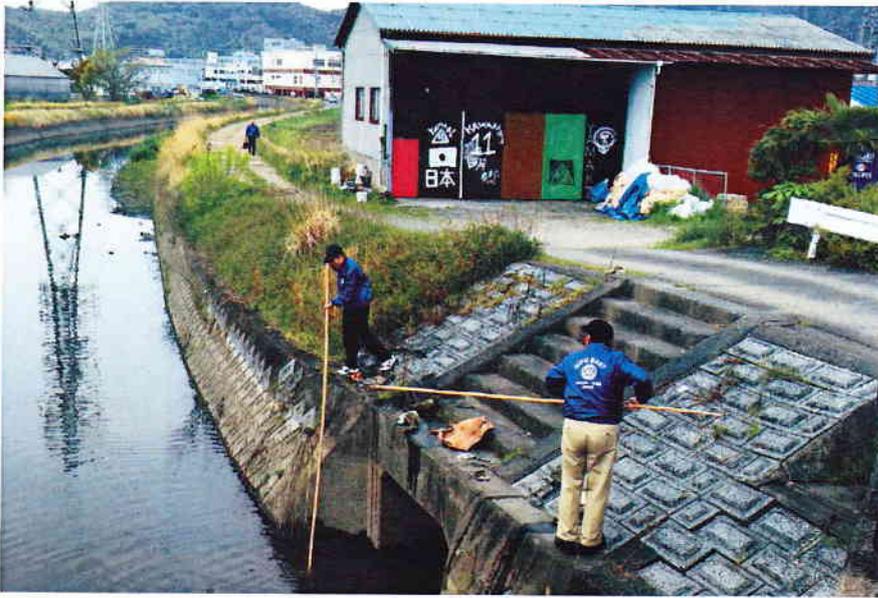
① 2014 年 10 月 19 日 第 25 回目の新荒田川の清掃に参加 (毎年恒例)



② 2014 年 10 月 19 日 第 25 回目の新荒田川の清掃に参加 (毎年恒例)



③ 2015年4月19日 第26回目の新荒田川の清掃に参加（毎年恒例）



宛先：R.1 第2630地区事務所  
 E-mail：branch@rid2630.org  
 FAX：058-248-9725

「社会奉仕活動」クラブアンケート調査票

クラブ名 山崎加納内D-94-クラブ 会長名 林 秀明

事業名 社会奉仕委員会 事業



8月3日 長良川清掃参加の皆さん



献血運動参加の皆さん (マーサ 21 にて)

写真添付

事業内容

8/3 長良川清掃に参加  
 山崎グランドホテル前

11/23 献血活動 マーサ21において  
 献血の協力を呼び掛けました。

12/24 6万円を児童養護施設「樹心寮」  
 へ全額寄付。

6/25 中山道保存会に協力  
 (1人1000円) × 59名 59000円寄付。

添付資料もございましたら合わせてご送付ください

提出期限：8月31日

# 東海北陸道

宛先：R.1 第 2630 地区事務所  
 E-mail：branch@rid2630.org  
 FAX：0 5 8 - 2 4 8 - 9 7 2 5

「社会奉仕活動」クラブアンケート調査票

クラブ名 美濃ロータリークラブ 会長名 井上 久朗

事業名 長良川美化奉仕活動

	事業内容
	毎年、8月第3金曜日の例会は、早朝例会として
	長良川清掃例会とし、長良川の浄化推進に協力して
	美濃橋下の河原のゴミ拾いしております。
	全メンバーにより1時間ほど清掃を行っております。
写真添付	
写真添付	

添付資料もございましたら合わせてご送付ください

提出期限：8月31日



宛先：R.1 第 2630 地区事務所 御中  
 E-mail：branch@rid2630.org  
 FAX：058-248-9725

「社会奉仕活動」クラブアンケート調査票

クラブ名 郡上八幡ロータリークラブ 会長名 河合 修

事業名 「ありがとね！ 消防団水防団応援事業所制度」

写真添付	事業内容：岐阜県危機管理部主導での消防行政の推進につい
	て、クラブ内の各事業所・店舗等が、日頃の活動に感謝を
	込めて、独自のサービスを持って応援事業所として、19社
	が登録をしました。
	別紙、応援事業所一覧表を添付します。
写真添付	
写真添付	

添付資料もございましたら合わせてご送付ください

提出期限：8月31日

消防団水防団応援事業所一覧表

2015/3/17

市町村	ジャンル	店舗・事業所名称	所在地	電話番号	営業時間	定休日	サービス内容	対象者
1197 郡上市	飲食	(有)アギヒ	郡上市八幡町本町	0575-35-2334	5:30~14:00	不定休	茶館費、営業 5%引き	団員カード提示者のみ
1199 郡上市	販売(米類)	(有)エヌシーアイ	郡上市和造町三庫409	0575-77-2890	5:30~17:00	日曜日	購入代金の5%割引	団員カード提示者のみ
1198 郡上市	民間施設	日本土産館	郡上市白鳥町大島1555-1	0575-82-5030	8:00~17:00	無休	入場料無料、記念土物提供	団員カード提示者につき、5名まで
1200 郡上市	医療法人	医療法人善福会 慈恵中央病院	郡上市美並町大原1-1	0575-79-2030	8:00~16:00	日曜日、年末年始	レスクサービス	団員カード提示者のみ
1201 郡上市	建設・建築	(有)岩尾建築	郡上市和長町方須788	0575-77-2854	8:00~17:00	日曜日	修繕の場合 住宅火災保険番号サービス リフォームの場合 3%割引	団員カード提示者のみ
1202 郡上市	販売(米類)	蓬田米穀店	郡上市八幡町鳥谷1470-5	0575-65-2577	8:00~19:00	日曜日	購入代金の5%割引	団員カード提示者、家族2名まで
1203 郡上市	旅館 ホテル・宿	みはらや旅館	郡上市八幡町朝陽266	0575-65-3348	8:00~24:00	不定休	購入代金の8%割引	団員カード提示者1名につき、同伴者5名まで
1204 郡上市	販売(パピー用品)	トータルパピーセンター アリス	郡上市八幡町五町4-9-9	0575-65-5359	9:30~19:00	水曜日	利用代金の8%割引	団員カード提示者のみ
1205 郡上市	販売(塗料)	(株)まつもと塗料店	郡上市八幡町鳥谷906	0575-65-2381	8:30~18:00	日曜日	1,000円以上お買い上げで車手 (1リットルサービス)	団員カード提示者のみ
1206 郡上市	設備・電気工事	(株)和田梅	郡上市八幡町旭1228-1	0575-65-3356	8:00~17:00	日曜日、祝日	粗品サービス (A)カーナビ、ボイス、無線の修理 (B)カーナビ、ボイス、無線の修理 (C)カーナビ、ボイス、無線の修理	団員カード提示者
1207 郡上市	旅行会社	(有)ぎふ大和企画トラベル ビオ	郡上市八幡町小野4-1-29	0575-67-0500	9:30~19:00	日曜日、祝日	粗品サービス (A)カーナビ、ボイス、無線の修理 (B)カーナビ、ボイス、無線の修理 (C)カーナビ、ボイス、無線の修理	団員カード提示者
1208 郡上市	旅行会社	(有)八幡観光バス	郡上市八幡町小野437-1	0575-67-0577	9:30~19:00	日曜日、祝日	粗品サービス (A)カーナビ、ボイス、無線の修理 (B)カーナビ、ボイス、無線の修理 (C)カーナビ、ボイス、無線の修理	団員カード提示者及びそのグループ (個人住宅のみ)
1209 郡上市	建設・建築	(株)八幡建設	郡上市八幡町小野79-2	0575-65-3882	8:00~17:00	第2・4土曜日、日曜日	新築の場合 住宅火災保険番号サービス (個人住宅のみ)	団員カード提示者のみ
1210 郡上市	花屋	(株)のだみつ花店	郡上市八幡町小野4-1-18	0575-65-3008	8:00~18:00	不定休	さつきカーサービス、又は10%割引	団員カード提示者とその家族
1211 郡上市	コンビニエンスストア	(有)前田プロパティ 郡上中環SS	郡上市八幡町中環1-9-10	0575-65-2240	5:30~21:30	無休	エンジンオイル、ドラッグストア 洗車20%OFF	団員カード提示者のみ
1212 郡上市	コンビニエンスストア	N. A. O. 明野高原コンビニエンスストア	郡上市高倉町立5434	0575-72-6758	8:00~18:00	無休	オートキャンプサービス料10%OFF	団員カード提示者1名につき、1サポーター
1213 郡上市	旅館	ザモリアルホテル紫苑	郡上市八幡町小野2-3-13	0575-67-0248	8:00~24:00	無休	修繕時のカーナビ修理料、洗濯機 半額、病院からの送迎(市内のみ)	団員カード提示者
1217 郡上市	コンビニエンスストア	(有)ハ野石油店	郡上市八幡町小野2-4-12	0575-65-3616	8:30~18:30	日曜日	燃料2円引 (現金に限り)	団員カード提示者のみ
1218 郡上市	設備・電気工事	小泉電気工(有)	郡上市八幡町中環1-7-11	0575-67-1585	8:00~17:00	祝日、日曜日、第2・第4土曜日	照明器具40%OFF	団員カード提示者

# 「社会奉仕活動」 クラブアンケート調査表

クラブ名 関中央R/L

会長名 喜久生 明夫

## 事業名 森林整備保護活動 長良川流域一斉水質調査と清掃活動

森林整備保護活動の様子  
もみじの植樹をする写真



今年で13年目の継続事業です  
市内にある不動の森の2町歩位の面積において 下刈りと植樹活動を行っています。植樹はもみじを毎年30本くらいを植え、大きくなって秋に紅葉の森になるのを楽しみに薦めています  
地域の不動の森クラブの指導を得てインタラクティブクラブ会員とロータリクラブ会員と、その家族にも参加をしてもらい森の大切さの勉強をしています。お昼には会員の持ち寄りによっておにぎり、焼肉、焼き芋、バームクーヘンづくりなどをし 親睦を深めています。

長良川流域一斉水質調査・清掃活動  
係りから説明を受ける参加者



NPOの長良川レンジャーの呼びかけによる協力事業 年2初夏と秋に長良川の水源地から河口までの広域で同時刻に水質・水温・PH・透明度などの調査を10年ほど継続してやっている事業です。  
当クラブの場所は小瀬鶉飼が行われている関市小瀬のかわらが担当で、参加者は長良川レンジャーとインタラクティブと地元のスーパースポーツ少年団たちの参加を得て行っています。

宛先：R.1 第 2630 地区事務所 御中  
E-mail：branch@rid2630.org  
FAX：0 5 8 - 2 4 8 - 9 7 2 5

「社会奉仕活動」クラブアンケート調査票

クラブ名 郡上長良川 会長名 岩谷 典生

事業名 ロータリーの里山作り

写真添付 No 1	2013 年 6 月 地元自治会からスキー場跡地を 2 h の内 1 h を 35 年間無償借上げ。メンバーと育林団体の協力を得て 伐採整地。6 月 2 日、市森林組合、育林団体、NPO 長良川 環境レンジャー（協）、地元小学生、父兄等の参加による 「ロータリーの里山」づくり事業を実施。
	2014 年 6 月、10 月の 2 回に亘る下草刈りと植樹木の管理 実施。越年してみると、豪雪による食べ物不足により、獣に よる被害が甚大であることが判明。調査によると雪上から 出ている葉、幹はほとんど食され、雪解後は桜の幹皮が食さ れていた。
	2015 年 6 月に下草刈り下見したところ、日本カモシカ、 日本鹿、猪による被害であることが判明。下草刈り作業と 併せてナラ、桜、計 30 本を捕植樹した。創立 40 周年（2 年 後）に向けた記念事業と捉え、地域住民、児童等と共に、 さらなる長良川最上流クラブとしての役割を果たしていきたい。

添付資料もございましたら合わせてご送付ください

提出期限：8 月 31 日



2013・6・2  
「ロータリーの里山づくり」  
作業



地区代表幹事  
岩崎幸司氏

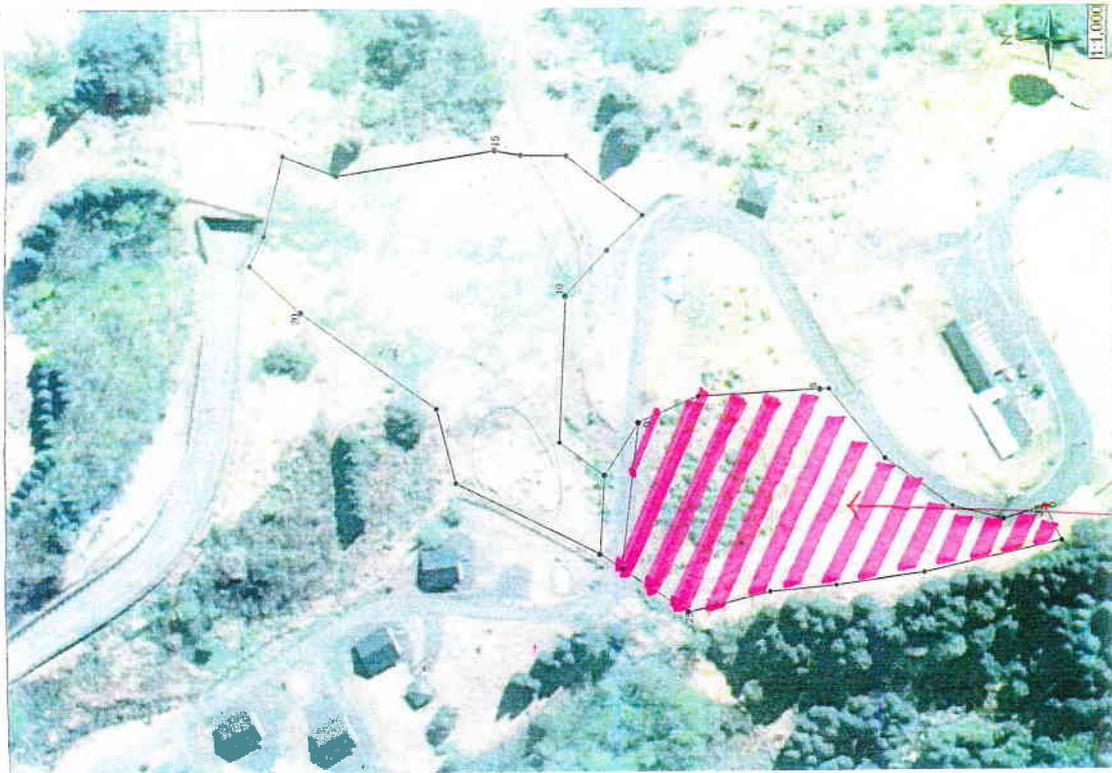
地区社会奉仕委員長  
山本浩祥氏

両名の参加を仰ぐ



赤塗りの部分が「ロータリーの里山」

撮影 永田工務也、小谷 則夫



スキ場跡地  
借り上げ地(約1ha)

メンバーと  
林生会に  
協力を  
同伐



2014.03.22

2013年(平成25年)6月5日(水曜日)

14

郡上長良川RC

里山はさくらパークの南側  
○・九八号。RCが、向小駄  
良自治会から三十年間にわた  
って無料で借りる契約を結ん  
だ。落葉樹の苗木五十本を植  
え、保護するための下草刈  
り、雪起こしなどを継続して  
いく。

油坂さくらパーク

住民ら苗木50本植樹

苗木の植樹には岐阜市の長  
良川環境レンジャー協会や白  
鳥、牛道両小学校の児童親子  
はじめ、白鳥町林生会、市森  
員相互の交流の場にした。



里山づくりの苗木を植える親子ら  
郡上市白鳥町の油坂さくらパークで

中濃



独り  
ばれんの会 安江 建夫  
(瑞浪市釜戸町)

関支局  
〒501 3242  
関市東福野町5-12  
0575(22)3234  
Fax(24)3939

美濃加茂通信局  
0574(25)7788  
Fax(25)7669

郡上八幡通信局  
0575(67)1077  
Fax(66)0051

白鳥通信部  
0575(82)2367  
Fax(82)3990

里山づくり事業 記事



植栽した  
2013年の12月  
には、すでに  
日本カモシカが  
現われていた

2013.12.11



2014.01.29

日本鹿  
日本カモシカ  
足跡と思  
われる



2014.01.29



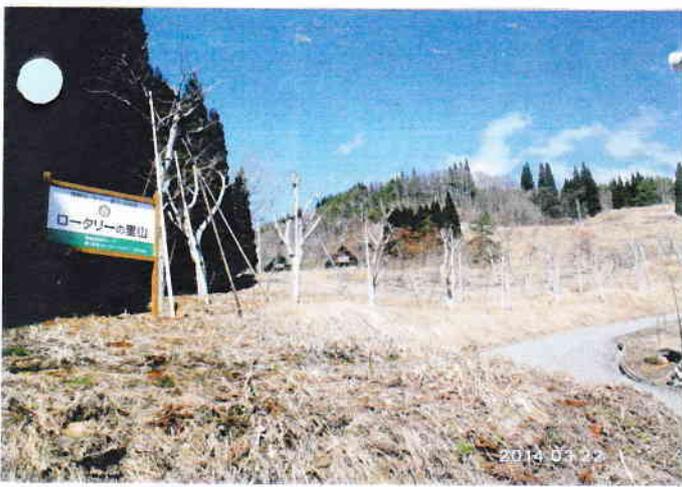
↑ ↑  
2014.1.6 の「ロータリーの里山」の冬風景



植樹の  
当樹の  
クマノ  
ツバキ  
井俣  
社会  
福祉  
委員  
長



14.3.22の  
状況



雪もすっかり消えた  
「ロータリーの里山」  
2014.3.22



樹木の先端が  
食害されている  
(2014.3.22)  
白鳥小学校1年生  
による植樹木

3



下草刈り前の「ロータリーの里山」

2015.6.6



下刈り済ませた後の植樹と補植 手入れ





「河内おと  
切りに、大  
歌の「夢は  
二人は、よ  
大和さん  
んは同セン  
を続けてお  
知人の二人  
。ショーを開  
所介護施設  
八日、同市  
ど、信田宗  
住の歌手大  
信田さん  
を慰問  
歌手二人

織田龍穂)  
大切」と話  
、家族で考  
用するルー  
でインター  
「スマート  
体的な事例  
る青少年被  
サイト(S

野球部員のほか、後援  
会会長や同部OBらが出  
席。選手たちは、おはら  
いを受け、玉串を奉納し  
た。大川滉希主将は「大  
会までにけが人を出さ  
ず、一つでも多く勝てる  
ようお祈りした」と話し  
た。

◇下草刈りと植樹 郡  
上市白鳥町の油坂さくら  
パーク内「ロータリー」の  
里山」と中津屋山村公園  
で、郡上長良川ロータリ  
ークラブが清掃と植樹を  
した。

長良川源流の環境を守  
り地元との交流を図る活  
動の一環で、自然保護に  
努める地元団体を含む計



松下健二監督が率いる  
した。写真。  
岐阜大会での必勝を祈願  
る全国高校野球選手権の  
訪れ、7月4日に開幕す  
球部が同市の八幡神社を  
祈願 美濃市武義高校野  
◇夏の大会へ向け必勝

おらからど



員が水質調査した。大腸  
菌の減少傾向が続いてい  
たという。

た。  
清流を守ること定期的  
に行い、白鳥小児童を舎  
む12人が参加した。参加  
者は河川のごみ拾いをし  
写真、レンジャー協会  
◇長良川を清掃、調査  
郡上長良川ロータリー  
クラブや水質調査に取り  
組むNPO長良川環境  
レンジャー協会などが、  
郡上市白鳥町長滝で行っ

植えた。写真。  
20人が草を刈り「里山」  
にはナラ15本、桜20本を



中日新聞〈中濃版〉

27.6.19

掲載

宛先：R.1 第 2630 地区事務所  
 E-mail：branch@rid2630.org  
 FAX：058-248-9725

「社会奉仕活動」クラブアンケート調査票

クラブ名 各務原中央ロータリークラブ 会長名 片桐耕造

事業名 各務原養護学校 植栽活動

<p>写真添付</p> 	<p>事業内容 1996 年以來、環境保全活動とし行っている。          球根、プランター、園芸用土、肥料等を寄贈して作業学習          (園芸コース) の実習に生かし、花いっぱいの学校作り及び          地域へ還元する事に活用していく。</p>
<p>写真添付</p> 	<p>事業内容</p>
<p>写真添付</p>	<p>事業内容</p>

添付資料もございましたら合わせてご送付ください

提出期限：8月31日

宛先：R.1 第 2630 地区事務所  
 E-mail：branch@rid2630.org  
 FAX：058-248-9725

「社会奉仕活動」クラブアンケート調査票

クラブ名 各務原かかみのロータリークラブ 会長名 玉田 眞

事業名 各務原市内 3R C 合同パークレンジャー活動

	事業内容
	平成 26 年 11 月 12 日 (水) 河跡湖公園 (各務原市川島河田町) 公共施設の清掃や緑化ボランティアで行う市のパークレンジャーに登録し、毎年春と秋に市内の公園の清掃活動をしています。
写真添付	平成 27 年 5 月 13 日 (水) 三井山公園 (各務原市三井町)
	台風のため中止
写真添付	

添付資料もございましたら合わせてご送付ください

提出期限：8 月 31 日

濃 飛

宛先 : R.1 第 2630 地区事務所 御中  
E-mail : branch@rid2630.org  
FAX : 0 5 8 - 2 4 8 - 9 7 2 5

### 「社会奉仕活動」クラブアンケート調査票

クラブ名 高山西RC

会長名 古橋 直彦

事業名 町家を活用した地域コミュニティー再生・創生事業



事業内容 : 高山市社会福祉協議会と協働で行った、  
地区補助金を活用し実施した事業。  
かねてより、公民館を持たない地区の、地域コミュニ  
ティースペースを整備している高山市社会福祉協議  
会に、現存の空き家を利用して同様の施設を整備して  
もらいたい、との新たな依頼が下二之町町内会よりさ  
れた。資金不足の市社会福祉協議会からの要請を受け、  
クラブの社会奉仕事業として、水周り等の改修工事を  
行った。開所式に続き、当日は地域の子供達を対象と  
した読み聞かせの会を実施。その後もお年寄り向けの  
健康体操教室等を行っている。市内4か所目の「よっ  
て館」であるが、既存の3施設は、行政と福祉協議会  
で整備したものであり、高山市初の、行政の枠外にて  
整備された施設として注目された。

添付資料もございましたら合わせてご送付ください

提出期限 : 8月31日

宛先：R.1 第 2630 地区事務所  
 E-mail：branch@rid2630.org  
 FAX：058-248-9725

「社会奉仕活動」クラブアンケート調査票

クラブ名 美濃加茂ロータリークラブ 会長名 奥田 義美

事業名 IAC合同早朝清掃例会

写真添付	事業内容
	平成27年7月31日(金)、美濃加茂高校インターアクトクラブ部員と美濃加茂RC会員合同にて市内にある前平公園内の
	清掃、低木の選定等々実施いたしました。
	CCNetで放映されました。(別紙参照)
写真添付	
写真添付	

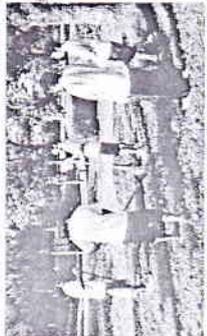
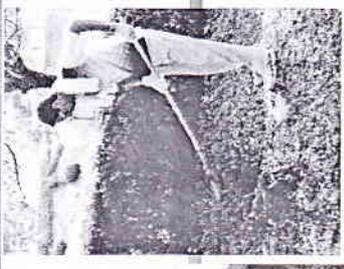
添付資料もございましたら合わせてご送付ください

提出期限：8月31日

# 美濃加茂市運動フェスティバル2018 美濃加茂ロータリークラブ 美濃加茂中学校インターアクトクラブ



平成27年7月31日(美濃加茂ロータリークラブ)と美濃加茂中学校のインターアクトクラブの清掃活動の様子



前平公園のサッカー場の一角に木漏れ日がきもちのいい「ロータリーの森」があるのをご存知でしょうか？



ここに植えられている木々はロータリークラブさんが昭和55年に植えた木です。毎年こちらで美濃加茂ロータリークラブさんが清掃活動を行っており、近年では美濃加茂中学校高等学校のインターアクトクラブさんも参加しています。今年もロータリーの森にとどまらず、前平公園全体で草抜きや低木の剪定を約1時間にわたって行い、60名が汗を流しました。

「入りて学び、出でて奉仕せよ。」我々ロータリークラブのメンバーが自己研鑽として掲げている言葉です。自分自身を磨きながら地域への貢献をする為、毎年この時期に活動を行っています。これからもこの公園で遊ぶ人々の為にも活動をつづけていきたいと思えます。」と語る会長エレクトの奥田様。

これから暑くなり、木陰で休む人が増えてきます。みなさんの活動のおかげで、新緑の楽しめる休憩スポットとなりました。ありがとうございました。\* 今回の活動がCCネットで放送されます。お見逃しなく！詳しくは下をチェック。



## トピックス

CCNetで今回の清掃活動が放送されます。  
番組名 ウィークリーみのかも  
放送日時 平成27年7月10日  
8月16日の左記時間

【平日】 14:30~18:00~18:30~20:45  
【休日】 12:15~12:30~17:30~18:00~

# WEEKLY REPORT



世界へのプレゼントになろう

D2630 美濃加茂ロータリークラブ 例会日: 全曜日 12:30~13:30

例会場: シティホテル美濃加茂

2015~2016 年度 R I 会長/K. R. "ラビ" ラビンドラン  
R I テーマ "Be a gift to the world" 「世界へのプレゼントになろう」

会長 奥田 義美  
副会長 井尾 達之  
幹事 佐久間良直

事務局: 〒505-0041  
美濃加茂市太田町 2565-1  
シティホテル美濃加茂 2F  
TEL: <0574> 25-2824  
FAX: <0574> 28-2575

ホームページ: <http://www3.ocn.ne.jp/~re-minok/minok.html> Eメール: [minokamo@viola.ocn.ne.jp](mailto:minokamo@viola.ocn.ne.jp)

## 本日のプログラム 第2318回

8月7日(金) 12:30~

CF・会員増強委員会

## 次回のプログラム 第2319回

8月21日(金) 12:30~

新会員卓話

## 先週の記録

第2317回例会 7月31日(金)

- ・点 鐘・・・会長 奥田 義美
- ・ロータリーソング・・・(野外のため割愛)
- ・お客様の紹介・・・会長 奥田 義美
- ・会長の時間・・・会長 奥田 義美
- ・行事 IAC合同早朝例会

担当: 社会奉仕委員会・IA委員会  
場所: 前平公園内(清掃・草刈・枝切り)  
JR 美濃太田駅北口(櫻の手入れ)

### 会長の時間

会長 奥田 義美

◇皆さん、お早うございます。早朝より例会出席ご苦勞様でございます。本日のお客様をご紹介させていただきます。美濃加茂市長藤井浩人様、美濃加茂高校 IA 顧問赤坂先生、IAC 部員の皆さん、今日は大勢頼もしい限りでございます。今日はお天気に恵まれて、恒例の清掃作業をスタートさせて頂く事になりました。ロータリーは「入りて学び、出でて奉仕せよ」と言う事で、奉仕を通じて親睦を深めると言うのが我々の活動もモットーでありますので、今日は、この暑い中ですが、ご無理をされないように、汗をかきながら親睦を深めて参りたいと思います。

### ■美濃加茂市 市長 藤井浩人様のご挨拶



◇皆さん、お早うございます。先ずもって美濃加茂ロータリークラブの皆様には、日頃から地域の模範となるような奉仕活動を始め、行政の方にも多大なるご協力を頂きまして、奥田会長はじめ、皆様、有難うござ

います。一年の一番暑い時期に自ら実践して頂いて汗を流して頂き、又、高校生の生徒さんにもお声を掛けて頂きまして本当に有難うございます。先ほど親睦と言う言葉を頂きましたので、活動の中で最後まで参加させて頂きまして、色々なお声をお聞きしたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。また、インターアクトの皆さんの中にも数名、市の活動にも時々参加して下さって本当に心強く思っています。学生さんたちも、今日は大先輩と共同で作業を行います。日頃から先輩の大人たちは皆さんの目の見えない所で、この清掃の他にも、色々な奉仕をされています。是非、高校生の皆さんも自分の仕事以外の活動はどういうものがあるかを、この機会に学んで頂きたいと思っておりますし、清掃活動も私自身も高校生の時以来なかなかする時がありませんでした。是非、ゴミをすすんで拾えるような大人になってほしいと願っています。今日は一日どうか宜しくお願い致します。

### 【四つのテスト】言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情深めるか
4. みんなのためになるかどうか

◆美濃加茂高等学校 IA 顧問 赤坂聡美先生ご挨拶



◇皆さん、お早うございます。毎年、美濃加茂ロータリークラブの皆さんと、インターアクト部員が一緒になって活動する最初の日となっております。例年と違って大勢の生徒が来てくれていることに驚かれていますかと思ひます。今年31名の部員数となりました。今までと違って活動する幅が広がって来るかと思ひます。また、お世話になることと存じますが、宜しくお願い致します。

◆美濃加茂高校 IAC 部員参加者名

1年生：赤塚陽一君・清水碧登君・藤吉優太君・石井紗綾さん・渡邊幸愛梨さん・兼松佑多君・坂井祐太君  
佐光辰允君・鈴木翔大君・細江昂誠君・前坂幸希君  
西尾未来さん・安江彩加さん・古澤紗玖良さん・永田雄大君・酒向琉希哉君・村山柗人君・品川真大君・坂井幸太君・長谷柚希君・丹羽啓斗君。  
2年生：高井利樹君 3年生：酒向博紀君 計23名

委員会コーナー

出席委員会		担当：坂井 文広		
例会回数	総員数	出席	補正	出席率
第2317回	31名	26名	0名	83.87%
第2315回	31名	26名	3名	93.54%
ニコニコBOX委員会		担当：三品ゆき子		

◇コメント：清掃奉仕ご苦労様

同文 { 福井 寛悦君・福島 房子さん・井尾 達之君  
石田 公司君・亀井 俊哉君・勝川 生年君  
松本 力君・若尾 文子さん・三輪 哲哉君  
西田 逸夫君・小原 岳史君・奥田 義美君  
大矢 政敏君・佐々木 晃君・坂井 文広君  
佐久間良直君・高井 文洋君・三品ゆき子さん

◎幹事報告・・・・・・・・・・・・・幹事：佐久間良直

☆郡上長良川RC→8月12日(水)定款による休会  
9月16日(水)職場訪問例会  
☆派遣学生青木ころろさんが8月9日(日)午後4時35分発デルタ航空630便(中部国際空港・国際線)出発されます。集合時間：午後2時35分3F国際線ロビー。  
☆第1回夏季受入学生のオリエンテーション開催案内  
日 時：8月23日(日)午前11時より  
場 所：ホテルグランヴェール岐山  
出席者：8月受け入れ学生ジェイク君  
受け入れ学生カウンセラー  
受入学生第一ホストファミリー  
☆次週8月7日(金)例会終了後、8年度の定例理事会を開催致します。追ってご案内致します。

※CCNet 美濃加茂局の取材がありました。8月10日～8月16日「ウイークリみのかも」放映予定。

本日の行事

■除草・清掃・低木の枝切・剪定等の作業



櫛の手入れ5人組



宛先 : R.1 第 2630 地区事務所御中

E-mail : branch@rid2630.org

FAX : 0 5 8 - 2 4 8 - 9 7 2 5

### 「社会奉仕活動」クラブアンケート調査票

クラブ名 可児 会長名 杉山 一夫

事業名 松野湖クリーン作戦



事業内容 : 松野湖と可児川を美しくする会の上記事業活動に参加しています。可児市・瑞浪市・御嵩町の各種団体と共に 11月中旬に松野湖周辺のゴミ等を片付けています。

【回答】社会奉仕担当 : 山本道典



写真添付

添付資料もございましたら合わせてご送付ください

提出期限 : 8月 31日

宛先 : R.1 第 2630 地区事務所  
 E-mail : branch@rid2630.org  
 FAX : 0 5 8 - 2 4 8 - 9 7 2 5

「社会奉仕活動」クラブアンケート調査票

クラブ名 可茂 会長名 馬場 均

事業名 海・山・森林整備交流事業参加・迫間川清掃

	<p>事業内容 毎年、三重県漁業協同組合連合会及び関連団体の方々と飛騨川漁業協同組合、森林組合が中心となりメンバー始め桑名市立城東小学校の生徒 32 名等合計 150 人余りが白川町笹平高原に参集。これまで植</p>
	<p>林をしてきた森林の除伐等を実施し、健全な水源林の育成に貢献する。この活動を通じて、川上及び川下住民が一丸となって漁業をはじめとする下流域の産業、生活に欠かせない水源林整備を推進する為の絆を強める事をめざす。</p>
	<p>環境保全の一環として坂祝町のホテルを守る会や地元の方と年 2 回、迫間川の清掃活動を行っております。6 月にはホテルの乱舞を観に大勢の方達が来るようになりました。</p>

添付資料もございましたら合わせてご送付ください

提出期限 : 8 月 31 日

宛先：R.1 第 2630 地区事務所

E-mail：branch@rid2630.org

FAX：058-248-9725

### 「社会奉仕活動」クラブアンケート調査票

クラブ名 高山中央ロータリークラブ 会長名 大保木 正博

事業 高校生による小学生の物作り体験教室



#### 事業内容

夏休みに、小学生の親子40組を対象に、高山工業高校生徒の指導で「木製行燈作り」を行った。

高校生は、木製行燈の材料は、6種類の長さに切った木工材、和紙の準備は、建築インテリア科生徒、和ろうそくに見立てた揺らぐLEDろうそくの準備は、電子機械科生徒を行い、当日、各科の生徒たちが親子に指導し世界で一つだけの「木製あんどん」が完成した。LEDろうそくの基盤作りは難しく高校生が優しく指導していた。木製行燈は、子供たちの自由な発想で色々な形のあんどんが出来上がった。

親子で行燈を作成する事で親子のコミュニケーションを深め、高校生は物作りを指導することにより資質を高める。

# 岐阜西濃

## 「社会奉仕活動」クラブアンケート調査票

クラブ名 大垣 RC

会長名 2014-15 年度会長 松本 修治

2015-16 年度会長 野原扶二男

事業名 緑化事業



大垣ロータリークラブは2015年2月18日に第64期事業として、大垣市の代表者と共に大垣市早苗町の緑園東公園内にて記念植樹を行った。

大垣市では昭和48年に緑豊かな都市づくりをテーマに「緑化推進条例」を定めてその推進と保存に努めている。この植樹は大垣市の緑化推進事業に協賛すると同時に、当クラブが掲げる地域社会貢献事業の一環として実施された。

当クラブは「自分たちが暮らす身近な地域から地球環境を考え、持続発展できる社会」を目指しており、これらの植樹を柱とした緑化事業は重要な位置を占めている。

植樹を終えた松本修治会長は「森林、樹木、花木などの緑は人の心を和らげるとともに日常生活に潤いをもたらし、豊かな人間性を育むうえで欠くことのできないものです。私たちは将来にわたって健康で快適な生活ができるように、具体的な社会奉仕の一つとして街の緑化を推進する事業を行って行きます」と熱い口調で語った。さらにこの事業は当クラブの社会奉仕・環境保全の基本計画として植樹された樹木の成長が地域環境の安定と改善へとつながる様に数年間の継続事業として予定されている。



2015-16年度 社会・環境保全奉仕  
委員長 前田敬太郎 様

宛先：R.1 第2630地区事務所  
E-mail：branch@rid2630.org  
FAX：058-248-9725

「社会奉仕活動」クラブアンケート調査票

クラブ名 大垣西RC 会長名 早野泰弘

事業名 地域ボランティア活動の啓発支援



写真添付

事業内容 地域ボランティア活動の啓発支援

大垣市ボランティア市民活動支援センターに  
マスコットキャラクター「あいちゃん」の  
着ぐるみを寄贈し、2014年10月25日の福祉  
ふれあいボランティアフェスティバルで会員参加  
の下にお披露目して、ボランティア活動啓発の  
支援を開始した。

添付資料もございましたら合わせてご送付ください

提出期限：8月31日

宛先：R.1 第 2630 地区事務所  
 E-mail：branch@rid2630.org  
 FAX：058-248-9725

「社会奉仕活動」クラブアンケート調査票

クラブ名 本巣ロータリークラブ 会長名 加藤 伸明

事業名 (②各地域の自然を大切に環境保全の推進)

地域のボーイスカウトおよび本巣ローターアクトクラブと合同で開催する早朝清掃例会

	<p>毎年の恒例行事として行っています。</p> <p>地元のボーイスカウトと本巣ローターアクトクラブと合同で、地域の公園およびその周辺の清掃活動を行っています。</p>
	
	

添付資料もございましたら合わせてご送付ください

宛先：R.1 第 2630 地区事務所 御中  
 E-mail：branch@rid2630.org  
 FAX：058-248-9725

「社会奉仕活動」クラブアンケート調査票

クラブ名 羽島ロータリークラブ 会長名 南谷 茂伸

当クラブでは、社会奉仕事業といたしまして、3つの重点活動の内、環境保全の『早朝例会 岐阜羽島駅前清掃』の活動が当てはまりますが、毎年継続しているため、新たな活動ではございませんのでアンケートに記載はいたしません。新世代・青少年と前年度・前々年度とプロジェクトに取り組んでおりますので、ご報告させていただきます。社会奉仕の活動と判断されないようでしたら、却下して頂いても結構でございます。宜しくお願い致します。

事業名 2013-14年度 『羽島市地域スポーツのサポート』プロジェクト

	<p>地域の行事、学校の行事での使用により、教育支援と合わせて地域住民の交流を深める休憩の場となるよう、財団地区補助金の支援を受けて羽島市立竹鼻中学校へ『羽島ロータリークラブ』の記名入りテント2張寄贈しました。</p>
	<p>2013年9月10日（火）例会出席会員とともに中学校を訪れ、校長船をはじめ生徒代表、新聞記者出席のもと贈呈式を執り行いました。</p>
<p>2013年9月15日（日）中日新聞掲載</p>  <p>2013年9月18日（木）岐阜新聞掲載</p> 	<p>中日新聞【2013年9月5日（日）】      岐阜新聞【2013年9月19日（木）】      に掲載されました。</p>
	<p>2015年8月9日（日）竹鼻中学校PTAや市児童センターなどで行く実行委員会が15年ほど前から毎年開いている 羽島市『夏・雪まつり』で寄贈したテントが利用されていました。学校行事のみならず、地域の行事での利用は大変喜ばしいことです。</p>

事業名 2014-15年度 プロジェクト『オアシス設置活動』



子供達の健康管理・熱中症対策に役立てて頂けるよう、2014年7月12日（土）羽島市立竹鼻小学校へウォータークーラー2台を設置いたしました。



9月30日（火）例会にて会員とともに小学校を訪れ、竹鼻小学校 花村校長先生をはじめ、6年生児童、羽島市教育委員会 伏屋教育長ご出席のもと目録贈呈式を行いました。



6年生児童によるお礼の合唱『COSMOS』は大変素敵な歌声で、心にのこる贈呈式となりました。  
また、教育委員会 伏屋教育長より感謝状を頂きました。



添付資料もございましたら合わせてご送付ください

提出期限：8月31日

## 国際ロータリー第2630地区・地区事務所

---

差出人: 不破ロータリークラブ <fuwarc@par.odn.ne.jp>  
送信日時: 2015年8月31日月曜日 13:24  
宛先: 国際ロータリー第2630地区・地区事務所  
件名: Re: 社会奉仕アンケートの件 不破 R C  
添付ファイル: 社会奉仕アンケート 2015.doc

いつもお世話になりありがとうございます。  
当クラブとしては、例会時に「環境チャリティ」の募金箱を  
回し、会員が募金をしています。  
災害があった時そこから義援金の一部を出しています。  
そのほかには特記する事業はございません

**From:** 国際ロータリー第 2630 地区・地区事務所  
**Sent:** Monday, August 31, 2015 11:54 AM  
**To:** [branch@rotary2630.org](mailto:branch@rotary2630.org)  
**Subject:** 社会奉仕アンケートの件

2015年8月31日

国際ロータリー第 2630 地区  
ロータリークラブ 各位

社会奉仕活動の事業を地区に報告していただくようお願いして いましたが、ま  
だ未提出のクラブが御座います。  
社会に又地域に貢献している事業を各クラブに紹介することも、 私たちの奉仕活  
動だと思われ、皆様方の素晴らしい社会奉仕 活動を地区に報告してください。  
地区大会で社会奉仕活動功労賞を用意していますので、各クラブの皆様自負と誇り  
を持って挑戦してください。報告をお待ちして います。

2015—16 年度 社会奉仕部門  
委員長 前田 敬太郎

宛先：R.1 第2630地区事務所

E-mail：branch@rid2630.org

FAX：058-248-9725

「社会奉仕活動」クラブアンケート調査票

クラブ名 大垣中

会長名 種田文彦

1. 事業名 音楽教育支援



2013年当クラブの創立30周年記念事業として、病気や障がいを持つ人に音楽のもつ力を利用して心身機能の維持改善を図る音楽療法を実施している大垣女子短期ウインドアンサンブルに70万円の支援をしました。学生たちのボランティア演奏活動の際の移動費用や楽器の修理費用等に使用していただきました。

2. 事業名 清掃慰問活動



2014年7月5日に知的障がい施設「大垣市柿の木荘清掃慰問活動」を大垣工業高等学校インターアクトクラブとの合同で行ないました。一時間ほどの清掃草取等を行いその後大垣工業高校の太鼓部のよる演奏が披露されました。

2015-16年度 社会・環境保全奉仕  
委員長 前田敬太郎 様

宛先：R.1 第2630地区事務所  
E-mail：branch@rid2630.org  
FAX：058-248-9725

### 「社会奉仕活動」クラブアンケート調査票

クラブ名 大垣センチュリーRC 会長名 寸田 公 治

事業名 大垣女子短大コンサート及び交通遺児育英会への寄付

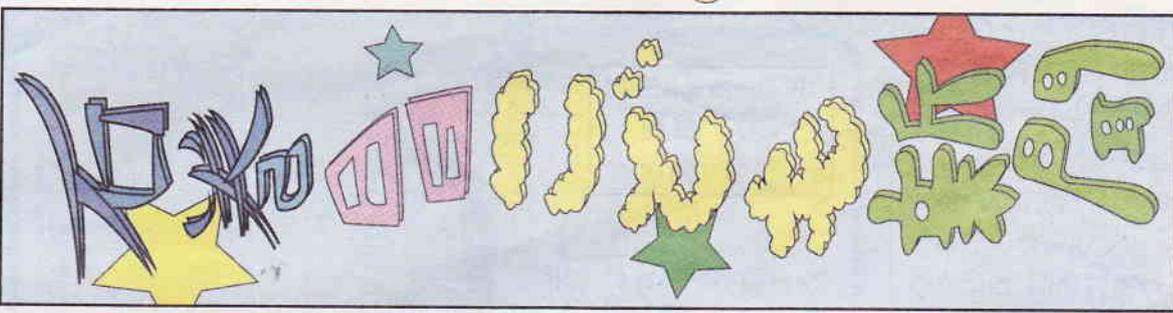
	事業内容
	大垣女子短期大学 学生の方に例会にて日頃の勉強の成果を
	発表して頂いています。(年に4回)
	又、今年度は記念事業として大垣女子短大の慰問活動を 援助していった。
	事業内容
	大垣市交通遺児育英会へ寄付金贈呈

提出期限：8月31日

# しゃさい 砂災害のつめあと



2014年8月20日、広島県で豪雨が降り、土砂災害がおおきくおこされた。最多雨量は287ミリ。人的被害は、死者74人、負傷者44人。建物の被害は、全壊、半壊あわせて200棟を超え、一部損壊、床上浸水、床下浸水を入れると3000棟近くになる。東日本大震災で国内外から多くの支援をいただいた私たちになにかできることはないか、と話しあつた結果、募金箱にためてきたお金を届けること、根性ひまわり5世※の種を届けること、現地を取材して紙面で伝えること、という意見がでた。2015年3月12日、14日、被災地を訪れた。



題字・竹愛香(東松島高校3年)

発行

取材・文・写真

木村ひな子  
(桜坂高校1年生)

広島市の八木地区に住む信長由枝さんは、失った被災者のひとりだ。災害がおきる8年前、信長さんは顔じみのお年寄りに「この山はいつか崩れるかもしれません。命を救う方法を教えてあげよう。ここは坂だから雨が降ると土石が流れます。流れる水の色を確認して、透明になったら大丈夫。色が濁ったら土砂が崩れる合図です。濁ったら早く30分、遅くて1時間山が崩れます」と言われた。このことを信さんは8年間ずっとに入れていた。そして雨が降るたび、水の色を確認していた。

8月19日夕方、雨がたつにつれて徐々に雨が強まっていた。信長さんは、「今晚はないで水の色を確認しよう」と考えた。21時30分、22時30分、23時30分、午前0時30分、4回、1時間ごとに水の色を確認した。全くと透明。1時30分の時は「また透明だろう」、確認した。このとき

宛先：R.1 第 2630 地区事務所  
E-mail：branch@rid2630.org  
FAX：058-248-9725

## 「社会奉仕活動」クラブアンケート調査票

クラブ名 岐阜淡墨 会長名 高木 幹男

事業名 新たな環境保全活動。社会奉仕活動への挑戦



### うすずみ公園清掃奉仕活動

我がクラブ名称の“淡墨”は根尾の深い山中にある樹齢1500年余の淡墨桜からいただきました。現在では淡墨公園となり日本全国から満開の桜を見学に来られ、又、8月のお盆には“オカリナ演奏者の宗次郎氏”を招き、地元、根尾中学校生徒と共にコンサートが催されます。

この日の為の事前奉仕活動として根尾中学生、教員、地元シルバー、そして私達で公園内の“池”の土砂堆積除去を実施しております。

生徒達には誰も気がつかない早朝に汗をかく奉仕の精神、コンサート日には美しいオカリナの音色が美しくなった池に澄み渡り、深い山中と皆の心に響き渡る!そんな素晴らしい感動の種を生徒達に植えたいと実施しています。

### 被災地区への支援

『石巻日日こども新聞』が(一社)キッズ・メディア・ステーション(太田代表)により2012年に創刊され、現在、取材、原稿作成等全て、被災を経験した子ども達で運営され、経費は全て全国の各団体、会社等々からの浄財で成り立っています。年に4回全国の子ども達へ5万部無料発行されています。

この設立経過は、被災を経験した子ども達が一時は経験や気持ちを表現するのをためらい、それを隠すために無表情、無感動を装い、我慢と気持ちを外に出せない状況でした。そこで自ら発信する表現活動を行えば辛い経験を内に秘めず前を向いて生きる力に変える事ができるのでは?!からの発想で、新聞作りが開始されたとの事です。

私達、岐阜淡墨ロータリークラブは、大震災後から毎回例会時に“被災支援募金箱”を全会員に廻し積み立てし、昨年度10万円を石巻こども新聞に寄付しました。

添付資料有り

- 1.石巻日日こども新聞(最新号)
- 2.事業報告書  
(社団法人 キッズ・メディア・ステーション発行)
- 3.他2部

添付資料もございましたら合わせてご送付ください

提出期限：8月31日



# 事業報告書

第二期 | 2012年12月1日～2013年11月30日

一般社団法人 キッズ・メディア・ステーション

2013年をふりかえって	P2
キッズ・メディア・ステーションが目指すもの	P2
事業報告	P3-6
資金の調達	P6
収支報告	P7-8
第三期事業計画	P9

## 2013年をふりかえって

東日本大震災から1年目の2012年3月11日に誕生した「石巻日日こども新聞」は、震災を経験した子どもたちが、経験と気づきを表現し、情報として発信することにより、地域の外へ、未来へ、伝える活動です。2年目になる2013年は、ワークショップで多くの表現活動が行なわれ、さまざまなオリジナルコンテンツが誕生しました。石巻を悪から救う女の子たちが活躍するシナリオ「女の子スパイいしのまき」、シナリオを元にした紙芝居劇、子どもたちの日常会話から生まれたラジオ劇コンテンツ「石巻日日こどもラジオ」、石巻を動画でPRする「石巻日日こどもテレビ」など、子どもたちの発想が情報発信の可能性を拓いています。彼らの熱意は、石巻日日新聞社始め多くのおみなさまのご支援とご協力を呼び、国内のみならず海外の読者とのコミュニケーションも増えました。「震災の経験や学びを伝えることにより、時間と空間を越えて人と人がつながり、豊かな未来へと続いてほしい」東日本大震災を乗り越える私たちの使命として、キッズ・メディア・ステーション設立に込めた願いが、子どもたちによって確実に受け継がれていく予感がします。これからもみなさまのご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

一般社団法人キッズ・メディア・ステーション

代表理事 太田 倫子

## キッズ・メディア・ステーションがめざすもの

～子どもたちの「つくる・つたえる・つながる」を育む～

子どもたちの表現活動および情報発信を支援し、子どもたちの創る力・伝える力・つながる力を 育むことを活動の目的としています。



### Kids Media Station

子どもたちの「創る力・伝える力・つながる力」を表す3つの翼が、未来に大きくはばたいていく様子を表現しています。シンボルカラーの赤は、地球の生命の源である太陽を象徴しています。ロゴ制作：小室理沙 | 宮城大学デザイン情報学科中田千彦研究室 2012年卒

## 事業報告

### 1. 石巻日日こども新聞



2年目に入り、ワークショップの内容と成果の表現方法が多様化し、新聞に掲載できないコンテンツ（音声、動画、パフォーマンス、立体、インスタレーションなど）が登場した。本年度の3つの目標は下記の通り実行した。

#### ①毎週土曜日のワークショップ、季刊発行を継続する。

土曜日と週末を中心に開催したワークショップ、取材は合計61回、参加者はのべ465名。発行部数実績は当初予定から増え、第5号（2013年3月11日発行）は2万部、第6号（2013年6月11日発行）は4万部、第7号（2013年9月11日発行）は5.5万部、第8号（2013年12月11日発行）は4万部となり、最終的には4万部で継続の方向。同日付の石巻日日新聞（約8,000部）、第6号からは石巻市内の幼稚園～高校までの全生徒（約19,000部）、その他国内外のサポーターに届け、配布・普及にご協力いただいた。読者は国内だけでなく、フランス（パリ）、イギリス（ロンドン）、シンガポール、アメリカ（ニューヨーク、グアム）、ベルギー（ブラッセル）、インド（デリー）など、海外に広がっている。

#### ②石巻でのワークショップに参加することが難しい地域では出張ワークショップを行う。

石巻市雄勝町（1月、2月）にて（於：雄勝アカデミー、運営は公益財団法人sweet treat 311）、8月にはNPO法人希望工程基金（宮崎）の協力により、宮崎県宮崎市にてワークショップ「記者魂式ワークショップ（※1）」を実施しそれぞれ記事として紙面に成果を発表した。 ※1 創刊号からの連載「記者魂」シリーズの取材方法で完成させるワークショップ。

#### ③石巻以外の被災地への取材を開始する。

女川町、南三陸町での取材が実現した。また、仙台市、横浜市、東京などで取材の機会を得た。

【今年度の取り組み】ワークショップ、取材合計61回、参加者のべ465名

【第5号】

- 1月12日(土) 編集会議 | 講師: 太田倫子 参加者: 8名
- 1月13日(日) 記者魂式WS in 雄勝① | 講師: 太田倫子 参加者: 12名
- 1月19日(土) インタビュー&メモ | 講師: 太田倫子 参加者: 6名
- 1月26日(土) 取材 | 武内宏之様 (石巻日日新聞社事務取締役) | 講師: 太田倫子 参加者: 7名
- 2月2日(土) 記事化 | 講師: 太田倫子 参加者: 7名
- 2月3日(日) 記者魂式WS in 雄勝② | 講師: 太田倫子 参加者: 12名
- 2月3日(日) 取材 | 魚谷浩さん | 講師: 今井優作 参加者: 6名
- 2月9日(土) 取材 | がれき処理場施設 | 講師: 太田倫子&門脇篤 参加者: 8名
- 2月9日(土) 取材 | エルフアロ | 講師: 太田倫子&門脇篤 参加者: 1名
- 2月14日(木) 取材 | 東松島航空自衛隊 | 講師: 太田倫子 参加者: 1名
- 2月16日(土) タイトル&リード | 講師: 太田倫子 参加者: 6名
- 2月18日(月) 取材 | 蛇田浄水場 | 講師: 太田倫子 参加者: 2名
- 2月21日(木) 取材 | 本間秋彦様 | 講師: 門脇篤 参加者: 1名
- 2月23日(土) レイアウト | 講師: 太田倫子 参加者: 7名
- 2月24日(日) 取材 | サンファンパワティスタ号 | 講師: 太田倫子 参加者: 2名
- 3月2日(土) 校正 | 講師: 太田倫子 参加者: 4名

【第6号】

- 3月10日(日) 翻訳プロジェクト | 講師: 太田倫子&門脇篤 参加者: 45名
- 3月23日(土) ~ 24日(日) ミニヨコハマシティ取材 | 講師: 門脇篤 参加者: 3名
- 4月6日(土) 編集会議 | 講師: 太田倫子 参加者: 13名
- 4月13日(土) 質問のしかた | 講師: 太田倫子 参加者: 8名
- 4月13日(土) 取材 | 長須賀海水浴場清掃活動 | 講師: 門脇篤 参加者: 1名
- 4月20日(土) 取材 | 平井美智子様 (石巻日日新聞社報道部長) | 講師: 太田倫子 参加者: 7名
- 4月27日(土) 撮影会 | 講師: 門脇篤 参加者: 12名
- 4月28日(日) 紙芝居「女の子スパイいしのまき」上演 @住吉神社 参加者: 10名
- 4月29日(月) 取材 | リチャード・バイヤーズ様 | 講師: 太田和美 参加者: 1名
- 5月3日(金) 取材 | 牡鹿十座 | 講師: 太田倫子、太田和美 参加者: 1名
- 5月11日(土) 記事制作 | 講師: 今井優作 参加者: 9名

【第7号】

- 6月22日(土) 編集会議&こども基地計画 | 講師: 太田倫子、太田和美 参加者: 10名
- 6月29日(土) 見学会「新聞ができるまで」@石巻日日新聞社 | 講師: 太田倫子、門脇篤 参加者: 13名
- 7月6日(土) 取材 | 星裕仁様 (石巻日日新聞社) | 講師: 太田倫子 | ラジオ劇「女の子スパイいしのまき」 | 講師: 門脇篤 参加者: 10名
- 7月13日(土) 石巻の歌づくり① | 講師: 近藤裕子 | 作曲家、専修大学教授 参加者: 12名
- 7月20日(土) 石巻の歌づくり② | 講師: 近藤裕子 | 作曲家、専修大学教授 参加者: 12名

- 7月27日(土) 記事化「記者魂7」 | 講師: 太田倫子、門脇篤 参加者: 10名
- 7月29日(月) ~ 30日(火) 取材 | 大原小学校Googleに行く | 講師: 太田倫子、太田和美 参加者: 2名
- 8月3日(土) 取材 | 金華山 | 講師: 太田倫子、太田和美 参加者: 4名
- 8月3日(土) 取材 | 佐渡裕さん | 講師: 太田倫子、太田和美 参加者: 3名
- 8月4日(日) 取材 | 女川災害工場 | 講師: 太田倫子 参加者: 1名
- 8月5日(月) フォトエッセイワークショップ① | 講師: 太田倫子、加藤隆介 参加者: 9名
- 8月8日(木) 取材 | 蛤浜清掃活動 | 講師: 亀山貴一 参加者: 3名
- 8月10日(土) レポーター研修 | 講師: 武内真紀、元KHBレポーター) | 段階の可能性がある | 講師: 今野英樹、今野桐包代表取締役 参加者: 14名
- 8月11日(日) 女神フェスティバル (メガフェス) 開催 | 講師: 門脇篤、太田和美 参加者: 9名
- 8月13日(火) 取材 | さとう宗幸さん | 講師: 太田倫子、門脇篤 参加者: 1名
- 8月23日(金) フォトエッセイワークショップ② | 講師: 加藤隆介、太田和美 参加者: 9名
- 8月24日(土) ~ 25日(日) 宮崎WS | 講師: 太田倫子 参加者: 9名
- 8月24日(土) 執筆 | 講師: 太田和美 参加者: 8名
- 8月31日(土) 校正&石巻日日こどもラジオ③ | 講師: 太田倫子、門脇篤 参加者: 8名

【第8号】

- 9月7日(土) 石巻日日こどもラジオ④ | 講師: 太田倫子、門脇篤、太田和美 参加者: 4名
- 9月21日(土) 針金でつくろう! | 講師: 橋 寛憲 (アーティスト) 参加者: 8名
- 9月21日(土) 取材 | 橋寛憲さん (アーティスト) | 講師: 太田倫子 参加者: 1名
- 9月28日(土) 1枚の紙からひろがる世界 | 講師: 優里 (アーティスト) 参加者: 17名
- 10月5日(土) 石巻日日こども壁新聞 | 講師: 太田倫子、太田和美 参加者: 20名
- 10月6日(日) 新聞紙の可能性 | 講師: しんぶんぶ 参加者: 10名
- 10月9日(水) 取材 | ビースポート | 講師: 太田和美 参加者: 1名
- 10月26日(土) 樹木の声を聴こう! | 講師: 喜多智晴 参加者: 10名
- 11月1日(金) 取材 | ビースポート | 講師: 太田和美 参加者: 1名
- 11月2日(土) 記事化、タイトル&リード | 講師: 太田倫子 参加者: 6名
- 11月8日(金) 取材 | ビースポート | 講師: 太田和美 参加者: 1名
- 11月9日(土) 音マジック! | 講師: 鈴木繁 参加者: 12名
- 11月16日(土) 石巻日日こどもテレビ | 講師: 慶應大学大学院メディアデザイン研究科岸博幸研究室 参加者: 9名
- 11月23日(土) 女の子スパイいしのまき録音 | 講師: 門脇篤 参加者: 8名
- 11月30日(土) お寺ってどんなところ? | 講師: 谷川正明 参加者: 10名

## 2. レインボー・バード|ミライニツタエル



ロンドン在住日本人アーティスト・麻由の声がけにより、アートを通じた東日本大震災復興支援企画を実施した。東日本大震災の記憶を1000年先の未来に伝えようというテーマのもと、麻由作品の展覧会関連チャリティパーティの収益により、石巻市立住吉中学校にて、ワークショップを開催し、作品を制作。完成した作品は学校に寄贈した。

- 展覧会|日時：2013年3月9日（土）～30日（土）|22日間 場所：オンワードスクエアギャラリー（仙台市青葉区二日町）
- チャリティパーティ|日時：2013年3月16日（土） 場所：オンワード桜山仙台支店2階
- ワークショップ|日時：2013年3月27日（水） 場所：石巻市立住吉中学校 参加者：美術部
- 作品贈呈式|日時：2013年7月17日（水） 場所：石巻市立住吉中学校

## 3. 石巻女神フェスティバル（メガフェス）



旧北上川の中州・中瀬という石巻の地理的・歴史的な中心部にあり、津波にあいながらも立ち続ける自由の女神像の前で、さまざまな年代層、ジャンルの活動を行う市民手作りの夏フェスを企画・開催。企画段階から、地元高校生やボランティアが参加し、地域の新しい関係性や可能性を造り出した。

- 日時：2013年8月11日（日） 場所：石巻市中瀬 参加者：800名

## 4. 千葉拓人写真展 | ツタエル



「もう通えない」

石巻日日子ども新聞の記者活動を創刊時より続けてきた千葉拓人さん（東松島高校3年生）が、震災後、撮り貯めた10万枚を超える写真の中から、石巻の今を伝える写真を9枚展示、来場者は1,000名を超えた。同展を訪れた弁護士の小野田峻さんのお声かけにより、2014年2月8日～2月23日に東京にて（遠野まごころネット東京事務所、神田）2月26日～3月2日埼玉県川口市にて（燦ぎやらりー）で開催されることが決定した。

■日時：2013年10月19日（土）～11月17日（日） | 30日間 場所：石巻ニューゼ（石巻市中央）

■主催：一般社団法人キッズ・メディア・ステーション 石巻ニューゼ 後援：宮城県教育委員会 石巻市教育委員会 協賛：石巻日日新聞社 人吉新聞社（熊本）

## ● 資金の調達

■助成 5,230,000円（平成25年11月30日現在）

2013年1月～12月	公益財団法人トヨタ財団	250万円
2013年4月～9月	公益財団法人東日本大震災復興支援財団「子どもサポート基金」	238万円
2013年4月～9月	一般財団法人地域創造基金みやぎ「あづめっちゃ」	35万円
2013年9月～2014年3月	宮城県「みやぎ地域復興支援金」	450万円
2013年10月～2014年9月	セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン×地域創造基金みやぎ 「こども☆はぐくみファンド」	500万円

■寄付 4,278,292円（平成25年11月30日現在）

法人およびグループによる寄付 29団体

個人による寄付 57名

## 第三期事業計画

### キッズ・メディア・ステーション ワークショップ

#### 3つのコンセプト

自然	Nature	自然を敬い大切にする
五感	Five Sense	情報を選択する感性を磨く
芸術	Art	自ら創造し発信する

2014年度は、宮城県「みやぎ地域復興支援金」、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン×地域創造基金みやぎ「こども☆はぐくみファンド」の安定的な資金を得て、人材育成、組織運営の充実を図り、石巻地域全域（石巻市、女川町、東松島市）の子どもたちを対象にこども記者を育成し、将来的な月刊化に備える。また、ワークショップのテーマを大きく拡げ多様な表現活動を行うことにより、子どもたちの「つくる・つたえる・つながる」力を育むこと、自らが情報発信者になることにより、情報過多な現代社会において、正しい情報を自ら選択する力を身につける活動を推進する。また、地域の外に東日本大震災の経験を伝え、防災・減災への意識を高める活動を継続する。

- ①こども記者の育成 50名
- ②新聞発行回数 4回（3月、6月、9月、12月）、各4万部
- ③ワークショップ 毎週土曜日
- ④ツタエル活動 地域の外の読者を通して、東日本大震災を「伝える」活動を行う。

# 潮音

平成23年、11月も終わりに近づいたある日の午後、私は石巻日日新聞社の階段下で立ちすくんでいた。

「アボなしでは無謀だったな。出直そう」と思ったその時、2階から熊谷利勝記者がおりてきた。ひと通り私の話を聞いて、「報道部長の武内にお話ください」とメールアドレスを教えてくれた。あいにくその日、武内宏之報道部長（当時）は不在だったのだ。しかし、この瞬間から石巻日日子ども新聞の道が拓かれていったと感じる。

東日本大震災後の大混乱の中、誰もが「自分に何ができるだろう」と自問し、

答えはなく、ただ自らの無力を感じていたと思う。私もそうだった。私にとつて石巻は、もう長い間、お正月に帰る場所ではない所になつていった。

しかし、生まれ故郷の危機は、そんな私に特別な行動力を呼び起した。

石巻日日新聞社を訪ねる2か月前の9月のこと、屋上まで津波が襲つたある小学校で子どもたちに接する機会があった。子どもたちは、経験や気持ちを表現するのをためらい、それを隠すために無表情、無感動を装い、

さらに、大人が大変そうだから我慢してくてはと思つているように感じた。子どもたちが自由に気持ちを外に出せない状況に置かれていること、その事実は私の心の中にずっしりと重く残つた。

その一方で、地域の外の人々から「石巻の子どもたちは今どうしているのか」「何を必要としているのか」と聞かれることが多くなつた。

そこで、震災を経験した子どもたちが、自ら情報を発信するといふ表現活動を行えば、つらい経験を内ため込まずに、前を向いて生きる力に変えることが

できるのではないかと。また、その情報を読者が受け取ることににより地域内外の大人が子どもたちを応援する機会になるのではないかと。その考えに至つた。

そこには情報発信の媒体が必要だ。「新聞」を作れないだろうか。だが、作つたこととはない。とつさに

頭に浮かんだのは、子どものころから自宅に届いていた石巻日日新聞だった。熊谷記者が階段をおりてきた日から数日後、武内部長に時間をいただいた。「石巻日日子ども新聞」といふ企画書をテーブルに置いたとき、武内部長はとても不

思議な表情をした。一瞬「何だろう?」と思つたが、不快な表情ではなかったのだ。ほっとしたのを覚えていた。実を言うと、最初に思いついた名前が「石巻日日子ども新聞」で、他の名前を全く思いつかなかつた。私の話をしばらく聞いた武内部長は、協力す

るともしいとも言わず、もちろん、その場で決断できることではないと私も理解し、その日はその場を去つた。

数日後、武内部長から電話があつた。「せっかくだから、当社の輪転機で、本物の新聞紙に印刷したらどうですか?」

## ツタエル子どもたち ① 石巻日日子ども新聞誕生

太田倫子

予想もしない返事で、逆に驚かされてしまった。それほどものは考えていなかったのだ。この時点では、本物の新聞と同じ仕様で、カラー4ページ、2万部も印刷するなどとは想像すらできなかった。

震災後、紙面の都合で休載していた人気コーナー「潮音」が今週から再開します

た。石巻地方で活動する方たちの随筆を毎週1回掲載します。4月から9月までの執筆者は次の皆さんです。

◇第1週▽太田倫子さん 一般社団法人キッズ・メディア・ステーション主宰

◇第2週▽亀山貴一さん 〓 Cafe はまぐり堂代表

◇第3週▽須田美喜さん 〓 女川カフェ RIOS (リオス) 代表

◇第4週▽加藤孔敬さん 〓 東松島市図書館副館長

学科卒。平成23年に一般社団法人キッズ・メディア・ステーションを設立、翌年3月11日「石巻日日子ども新聞」を創刊。地域とともに、子どもたちの「つくる・もたえる・つながる」を育むことを志す。



おた・みちこ

昭和43年石巻市生まれ。宮城県石巻女子高校（現・石巻好文館高校）、東京外国語大学アラビア語

「ヒマワリを植えてみた感想はどうでしたか」。宮城県石巻市で8月、東日本大震災の被災地にヒマワリを植える活動をする男性(44)に、同市の中学3年、木村ひな子さん(14)が質問し懸命にメモを取っていた。

ひな子さんは「石巻日日こども新聞」の記者。同紙は震災1年後に創刊され、3カ月1回、5万部を発行する。ひな子さんは創刊時から参加し、現在は小中高生約30人が記事を書いている。

2011年3月11日、津波はひな子さんの自宅を押し流し、隣接する女川町に住んでいた祖父母の命を奪った。穏やかだった日常の暗転。自らの震災体験を記事にする気持ちにはなれなかった。記者になって1年が過ぎたころ、女川町を取材で訪れ、祖父母の家があった地区に立った。あの津波に襲われたとは思えないほど、海から離れた場所にあった。なぜ祖父母は命を落と

# 向き合いそして一歩

## 被災地はいま

子供たちの1200日

上

したのでろう。どうすれば私と同じような悲しいのだから。様々な思



## 家族を日常を奪ったあの日

いが胸をよぎった。取材を終え、悩みながらパソコンに向かった。たどりに着いたのは、祖母の犠牲に向き合い、読者に注意を呼びかける記事を書くことだった。

「津波が来ると思わなかったのか、私の祖父母は避難せず、津波に飲まれてしまった」

震災当時のことを思い出すと今も悲しい。それでも、自分の考えを文章でつづることができた。

「被災地のことをこれからも伝えていきたい」。一歩を踏み出した表情は明るい。

小さかった子供も震災への思いを表に出せるようになってきた。小学3年で被災した中学1年の松林拓希君(13)の自宅と家族は無事だった。2年前、石巻日日こども新聞に参加したが、当初は震災と関係がない内容の4コマ漫画を担当した。転機は13年春、石巻市出身のアナウンサー、本間秋彦さん(52)への取材

## 苦しみ 迷い 今は「伝えたい」

材だった。「震災を」3生15人がいた。困難に直・11」と呼ぶのは記号と面した水俣の歴史を学して扱われているようで、福島再生に生かそうという研修だ。

「自分自身3月11日」と言う。言葉と震災にこだわる本間さんにある。いわき市で通って接し、心が動いた。

震災って何だったのか。いた中学校に、原発事故な。考えるうち、東北にゆかりのある人々に震災について聞くことをテーマにしたように決めた。歌手や俳優らへのインタビュー記事を書き、毎回、書くようになった。

同紙を発行する一般社団法人「キッズ・メディア・ステーション」(仙台市)の太田倫子代表は「子供たちは様々な人に出会うことで変わっていく。時間をかけて見守ってほしい」と話す。

東京電力福島第1原子力発電所事故からの復興という難題に向き合い始めた子供たちもいる。

「近所の人からも偏見を持たれ、とてもつらかった」。熊本県水俣市で離れた震災から11日で3年半。子供たちが過ごした1200日余りの軌跡を福島県いわき市の中高と心の変化をたどった。

「偏見はなかったが、どう声をかけていいのかわからなかった。いわき市には原発事故で2万4千人が避難してきたが、地元住民と避難者に距離が縮める例も少なくない。水俣に「もやい直し」という言葉がある。対話を重ね、地域の間関係を修復する試みのことだ。「福島でも互いの信頼関係を築き、気兼ねなく付き合いたい」。友香さんは日々の暮らしで実践するつもりだ。

被災地でヒマワリを植える活動をする男性に話を聞く木村さん(8月、宮城県石巻市)

宛先：R.1 第 2630 地区事務所  
 E-mail：branch@rid2630.org  
 FAX：058-248-9725

「社会奉仕活動」クラブアンケート調査票

クラブ名 岐阜サンリバーロータリークラブ 会長名 今津美憲

事業名 水環境保全推進活動

<p>写真添付</p> 	<p>事業内容</p> <p>私たちの活動地域は河川に囲まれた水郷都市です。</p> <p>海津市内を流れる川の浄化は永年の課題となっています。</p> <p>市民の皆さんに“河川環境浄化”の意識を持って頂くように取り組んでいます。</p>
<p>写真添付</p> 	<p>海津明誠高校インターアクトクラブと合同で水環境保全推進活動として、春休みと10月にスーパーマーケットの店頭をお借りして啓蒙のパンフレットを配布しています。</p> <p>近隣にある養護施設にてタオルとパンフレットを包装していただきます。</p>
<p>写真添付</p> 	<p>それらの“パンフレット入りタオル”を、お買い物に来て頂いた皆様に配布いたします。</p> <p>養護施設への社会奉仕、水環境に対する環境保全活動インターアクトクラブとのコラボレーション。</p> <p>このようにして年2回の活動をしています。</p>

添付資料もございましたら合わせてご送付ください

提出期限：8月31日

宛先：R.1 第 2630 地区事務所  
 E-mail：branch@rid2630.org  
 FAX：058-248-9725

「社会奉仕活動」クラブアンケート調査票

クラブ名 不破の関ロータリークラブ 会長名 傍島 雅徳

事業名 朝倉ビオトープ

<p>写真添付</p>  <p>付</p>	<p>朝倉ビオトープ</p> <p>垂井町内に使われなくなった農業用ため池があり、その一つを町から借りて、ビオトープをつくった。</p> <p>50年余り使われていなかったため池だったので、ヘドロが数十センチ溜まっていた、そのまま処理すると、費用が多くかかるので、ヘドロを池から出さずに処理する方法を考えた。他所から土砂を搬入し、半島状に土砂を積み、重機を入れてヘドロを1箇所にかき集め、その半島を削りながらヘドロを土砂で覆った。</p> <p>次に植樹し、池に水を入れ、散策路をつくり、自然観察会が開かれるようにした。</p>
<p>写真添付</p>	
<p>写真添付</p>	

添付資料もございましたら合わせてご送付ください

提出期限：8月31日

# 岐阜東濃

宛先：R.1 第 2630 地区事務所

E-mail：branch@rid2630.org

FAX：058-248-9725

## 「社会奉仕活動」クラブアンケート調査票

クラブ名 多治見RC 会長名 佐藤円一郎

事業名 「陶技学園 クリスマス訪問」 「奉仕団体への表彰と活動費の補助」

### 「よろず相談室」の開催

写真添付	事業内容
	◎ 「陶技学園 クリスマス訪問」 学園創設以来 52 年間行われている継続事業。 12 月 19 日（金）10：00～ 会長・幹事・副幹事・社会奉仕・新世代委員会の 11 名のメンバーで訪れ、<サンタクロース・トナカイ>に身を包み お菓子のプレゼントを配ります。 園生 約 200 名
写真添付	事業内容
	◎ 「奉仕団体への表彰と活動費の補助」 日頃地域社会に対して、奉仕活動を行っている団体を選定し、「多治見ロータリークラブ賞」として 例会にて表彰します。平成 4 年度（第 36 期）より継続事業として行い、22 回目となります。 ・6 月 3 日（水）多治見観光ボランティアガイド 2003 年 9 月 10 日に設立。 会員数 41 名 多治見市内における観光案内の申込者に対する観光ガイドを主とし、多治見市のイベント開催、学校関係（小中学校）への地域歴史・文化・自然等の研修ガイドを行っています。会員の知識・技術向上のための研修や講座も行い、広報誌他情報発信もしています。
写真添付	事業内容
	◎ 「よろず相談室」の開催 ロータリアンの専門性を生かし、市民の相談事に無料で応じ、今期で 17 回目となる 継続事業。 ・2 月 7 日（土） 13：00～16：00 40 件の相談受付 弁護士 5 名、医師 5 名、税理士 1 名、建築士 1 名、金融 2 名、電話通信 1 名、寺院住職 1 名

添付資料もございましたら合わせてご送付ください

提出期限：8 月 31 日

ROTARY CLUB



T A J P A  
J A P A

ロータリーに輝きを



手に手つなげて

一手に手つなげて ぐるぐる廻  
輪に輪つなげて ぐるぐる廻  
手に手 輪に輪  
みんな 笑顔 笑顔  
お・ロ・タ・リ・ア さん さん  
一手に手つなげて ぐるぐる廻  
輪に輪つなげて ぐるぐる廻  
手に手 輪に輪  
みんな 笑顔 笑顔  
お・ロ・タ・リ・ア さん さん

四つの  
真実が



長



ROTARY CLUB



法律相談  
受付

法律相談  
受付

法律相談  
受付

法律相談  
受付

法律相談  
受付

宛先 : R.1 第 2630 地区事務所  
E-mail : branch@rid2630.org  
FAX : 0 5 8 - 2 4 8 - 9 7 2 5

「社会奉仕活動」クラブアンケート調査票

クラブ名 中津川口-タリ-クラブ 会長名 鳴海伸明

事業名 \_\_\_\_\_

	事業内容
写真添付	
写真添付	
写真添付	

添付資料もございましたら合わせてご送付ください

提出期限 : 8 月 31 日

提出遅れて申し訳ありません (環境保全)  
今期(前年)は表彰対象に存在するよう社会奉仕事業は取り組んでました。

宛先：R.1 第 2630 地区事務所  
 E-mail：branch@rid2630.org  
 FAX：058-248-9725

「社会奉仕活動」クラブアンケート調査票

クラブ名 瑞浪ロータリークラブ 会長名 五嶋久年

事業名 松野湖清掃 及び 土岐川清掃

写真添付	事業内容 <u>松野湖清掃</u>
	<u>毎年11月に行なわれる瑞浪市、可児市、御嵩町が実施する事業に参加するが、但し、新規に於ては継続事業</u>
写真添付	<u>土岐川清掃</u>
	<u>毎年6月に行なわれる瑞浪市の土岐川の草刈りを主催として清掃するが、但し、新規に於ては継続事業</u>
写真添付	

添付資料もございましたら合わせてご送付ください

提出期限：8月31日

宛先：R.1 第2630地区事務所 御中  
E-mail：branch@rid2630.org  
FAX：058-248-9725

「社会奉仕活動」クラブアンケート調査票

クラブ名                     忠那                     会長名                     坂 賢二                    

事業名                     現在、社会奉仕活動を行っていません。                    

写真添付	事業内容
写真添付	
写真添付	

添付資料もございましたら合わせてご送付ください

提出期限：8月31日

宛先：R.1 第2630地区事務所 御中  
E-mail：branch@rid2630.org  
FAX：058-248-9725

今回は該当する活動が  
ありませんので宜しくお願ひします

「社会奉仕活動」クラブアンケート調査票

クラブ名 土山ロータリ-クラブ

会長名 可知茂明

事業名 \_\_\_\_\_

	事業内容
写真添付	
写真添付	
写真添付	

添付資料もございましたら合わせてご送付ください

提出期限：8月31日

宛先：R.1 第 2630 地区事務所御中  
 E-mail：branch@rid2630.org  
 FAX：058-248-9725

「社会奉仕活動」クラブアンケート調査票

クラブ名 多治見西 RC      会長名 関谷泰久

事業名 ICT 教育支援

<p>写真添付</p> 	<p>学校の教育現場で利用できるアプリをソフト開発会社の会員が中心となり制作し、そのアプリを使用して子供たちが自主的に学習する環境を提供することで ICT 教育の効果や可能性を伸ばしていき、あわせてタブレット端末を寄贈することで下記の学習に使用し子供の能力が伸びるような教育の手助けをした。</p>
<p>写真添付</p>	
<p>写真添付</p>	

添付資料もございましたら合わせてご送付ください

提出期限：8月31日

## 国際ロータリー第2630地区・地区事務所

---

差出人: 中津川CRC <ncrotary@takenet.or.jp>  
送信日時: 2015年7月29日水曜日 15:36  
宛先: 国際ロータリー第2630地区・地区事務所  
件名: Re: 社会奉仕活動アンケートについて

国際ロータリー第 2630 地区  
地区事務所 御中

平素より大変お世話になっております。

ご依頼の「社会奉仕活動」アンケート調査票の件ですが、

今回は該当する事業活動を行っておりませんので、

申し訳ございませんが調査票はご辞退をさせていただきます。

---

中津川センターロータリークラブ 事務局  
〒508-0045  
中津川市かやの木町 1-20  
中津川商工会議所 3F  
TEL : 0573-66-7301  
FAX : 0573-65-6960  
MAIL : info@2630ncrotary.org  
URL : <http://www.2630ncrotary.org>

---

-----Original Message-----

From: 国際ロータリー第 2630 地区・地区事務所  
Sent: Wednesday, July 08, 2015 10:26 AM  
To: branch@rotary2630.org  
Subject: 社会奉仕活動アンケートについて

各ロータリークラブ 御中

いつも大変お世話になりまして、ありがとうございます。

別添社会奉仕活動のアンケートのお願い文書をお送りいたします。関係者各位にお渡し頂きますようお願い申し上げます。

° . \* : . . ☆ ☆ . . : \* ° ° . \* : . . ☆ ☆ . . : \* ° ° . \* : . . ☆ ☆ . . : \* ° °